

STAR WARS™

SCREEN ENTERTAINMENT™



For Macintosh®

Credits

Star Wars Screen Entertainment

Created By Presage Software for LucasArts Entertainment Co.

For LucasArts Entertainment Co:

Produced by: Wayne Cline & Kalani Streicher

Lead Tester: Dan Connors

Lead Tester(Mac): Dana Fong

Additional Testing: Jo Ashburn, Leyton Chew, Doyle Gilstrap,

Chio Hinnenberg, Brian Kemp, Chris Snyder, Damon Tripodi

QA Supervisor: Mark Cartwright

Product Marketing Manager: Barbara Gleason

Public Relations: Sue Seserman & Camela Boswell

Product Support Supervisor: Mara Kaehn

International Administrator: Lisa Star

Key Accounts Manager: Meredith Cahill

Package Design: Terri Soo Hoo

Manual Written by: Wayne Cline

Manual Design: Mark Shepard

Print Production: Carolyn Knutson

Thanks To: Jon Knoles, Ron Lussier, Clint Bajakian, Mary Bihr,

Steve Dauterman, and the Product Support team

Special Thanks To: George Lucas

For Presage:

Co-Designers: Mike Kennedy & Glenn Sugden

Lead Developer: Glenn Sugden

Windows Version: Steve Ohmert

Lead Artist: Mike Kennedy

Additional Art: Bard deCaussin, Jason Sereno, Nina ChenGentile

Sound & Music: Matt Berardo, Mike Pukish

Thanks To: Jake Hoelter, Scott Shumway, Bill Holt, Dane Bigham,

Independent JPEG Group

Special Thanks To Delrina

STAR WARS™

SCREEN ENTERTAINMENT™

FOR MACINTOSH. FEATURING THE INTERMISSION™ ENGINE.

もくじ

スター・ウォーズ スクリーンセーバー・スペシャルバック リファレンスガイド	2
インストールを始める前に	2
インストールの方法	2
ハードディスク容量の確保	2
メモリーが少ない場合	2
SHIFTキーについて	2
ジョージ・ルーカスからの特別メッセージ	3
インターミッションの他のモジュールを使用するには	3
Scrollong Text日本語出力について	3
Incompatibilities (非互換性) について	3
トラブルシューティング	3
スター・ウォーズ スクリーン・エンターテイメント	5
スクリーン・エンターテイメントのスタート方法	5
スクリーン・エンターテイメントのカスタマイズ方法	6
プレファレンスの設定	6
パスワードの設定	8
パスワードオプション	8
モジュール	9
メイキングマジック日本語版ユーザーズガイド	14
ユーザーサポートについて	17
保証サービスについて	17

スター・ウォーズ スクリーンセーバー・スペシャルバック 日本語版ユーザーズガイド

マイクロマウス株式会社

東京都新宿区四谷4-28-4 YKBエンサインビル

- 本ソフトウェアは、1台のコンピュータ上でのみ使用することができます。
- 本ソフトウェアの権利のすべてはLucasArts Entertainment Companyに帰属します。
- 本ソフトウェアの複製は禁じられています。
- 本ソフトウェアをまたは複製を貸与、レンタル、配布、または譲渡することは禁じられています。
- 記載されている会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書の一部または全部を無断で盗用することを禁じます。

スター・ウォーズ スクリーンセーバー・スペシャルパック リファレンスガイド

インストールを始める前に

ユーザー登録/ハガキに必要事項をご記入の上、当社までご返送ください。
■Star Wars Screen Entertainmentを起動するには、以下のシステムが必要となります。

- ・MAC IIx、LC III及びそれ以上の機種、Quadraシリーズ、PowerMacシリーズ
- ・4メガRAMが最低必要となります。
- ・8ビットカラーまたはそれ以上(PowerMacは16ビットカラー以上)
- ・ハードディスク (空き容量10MBが必要)

インストール方法

Star Wars Screen Entertainmentをハードディスクに導入するには、以下の手順に従って作業を進めて下さい。

1. CD-ROMをドライブに挿入します。
2. デスクトップに「Making Magic」のアイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックしてフォルダを開きます。
3. フォルダが開いたら、S.W.S.E. Installerアイコンをダブルクリックします。
4. 以降、画面の表示に従ってください。

Star Wars Screen Entertainmentの導入が無事完了したら、パソコンを再起動して下さい (再起動しないと、Star Wars Screen Entertainmentは動作しません)。

ハードディスク容量の確保

Star Wars Screen Entertainment導入後、ハードディスクの空き容量が足りなくなってしまう場合、以下の方法で増やすことができます。

1. Sound (効果音) 及びMusic (音楽) 用リソースファイル (Resource File) を削除し、容量を増やすことができますが、もちろん、効果音及び (あるいは) 音楽は再生されなくなります。
2. 必要ないモジュールを削除し、容量を増やすことができます。

注意：各モジュール共通のリソースファイル (STAR WARS SHAREDファイル) を削除しないように。各モジュールを起動するには、このSTAR WARS SHAREDファイルが必要です。

メモリーが少ない場合

パソコンのメモリーが低い場合、Star Wars Screen Entertainmentはオーディオ機能を制限することで、モジュールを起動しようとする。その際、まず音楽が消され、それでも不十分な場合は効果音も再生されなくなります (モジュールの各設定は無視されます)。それでもメモリーが確保できない場合は、「not enough memory (メモリーが足りません)」というメッセージが表示されます。

SHIFTキーについて

各モジュールで、シーンをスキップさせたい場合、SHIFTキーを使用することができます。例えば、「ブループリント (Blueprints)」モジュールでSHIFTキーを使うと、次のシーンへと画面を進めることができます。

注意：この機能はEasy Accessコントロールパネルと衝突を起こす可能性がありますので、無効 (Disable) に設定してから続行するようにして下さい。

ジョージ・ルーカスからの特別メッセージ

ジョージ・ルーカス監督が映画「スターウォーズ」次3部作に寄せたメッセージは、「Scrolling Text」モジュールに登場します。このモジュールを選択すると、20分から40分間隔でランダムにメッセージが表示されます。その際、表示されているメッセージは中断されますが、ジョージ・ルーカスのメッセージのスクロールが終わると、続行されます。

インターミッションの他モジュールを使用するには

Star Wars Screen Entertainmentに、インターミッションの他モジュールを使用する場合は、そのモジュールをStar Wars Modulesフォルダー内にドラッグすればOKです。

Scrolling Text日本語出力について

Use Edit Boxにて日本語を入力すると文字は化けてしまいますが、実際にスクロール表示される文字は、日本語での表示が可能です。また、Use Text Fileで日本語文書を指定してもスクロール表示が可能です。テキストをスクロール表示させる時には、画面への出力フォント選択を日本語フォント (WindowsではMSゴシック、標準明朝等、MacintoshではOsaka、中ゴシック等) で指定してください。
※設定画面では日本語はすべて文字化けしますのでご了承ください。

Incompatibilities (非互換性) について

スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントは、オリジナルAfter Darkのモジュールをサポートしていますが、After Darkパッケージの中でも、Disney Collection Screen SaverやStar Trek The Screensaver等のモジュールはサポートしておりません。

トラブルシューティング

パワー・マッキントッシュについて

パワーマッキントッシュで、CantinaやStoryboardsモジュールを8ビット (256) 色で走らせている場合、画像が適切に表示されない可能性があります。その場合は、コントロールパネルの「モニタ」で、カラー設定を16ビットカラーに変更して下さい。また、モニターの周波数は56あるいは67Hzに設定してください。※60Hzは使用しないでください。
※Performa 6420などモニターが60Hz固定の機種では、Cantina、Storyboardsはご使用できません。

メモリー不足について

スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントを適切に走らせるには、600Kから2200Kのフリーメモリーを必要とします。メモリーが十分に確保できない場合は、モジュールはメモリー使用量を減らそうとし、その結果、音楽・サウンド効果・その他の機能が楽しめなくなる可能性があります。その場合は、アプリケーションを閉じてメモリーを増やしたり、不必要な機能拡張プログラムやコントロールパネルを取り除いてシステムを最適化してみてください。

いくつかのアプリケーション・デスクアクセサリ等を、オープンしていった時と逆の順番によらずに、異なる順番でオープン・クローズした場合、メモリーが破損してしまうことがあります。その場合、スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントは、メモリー不足を表示してきます。このような事態が生じたら、オープンしているアプリケーション・デスクアクセサリを全てクイットするか、あるいは、パソコンを再スタートする必要があります。

メモリー不足の状態では、サウンド及び音楽をONにしてスクリーン・エンターテインメントを走らせていると、トラブルが生じる可能性があります。また、メモリーが崩壊した際にもトラブルが生じる可能性があります。その場合は、作動しているモジュールのコンフィグレーション設定 (Configuration Setting) で、音楽及びサウンド効果を消してみてください。

パフォーマンスについて

スピードの遅いマシン (特に68030マイクロプロセッサに基づいているマシン) では、スピードが遅くなるアニメーション・モジュールもいくつかあります。特に、テストモードの際に顕著に現れるでしょう。パフォーマンスを向上させるには、スクリーン上で動く物 (オブジェクト) の数を減らしてみてください。また、音楽やサウンド効果を消しても、パフォーマンスが向上するはずですが、スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントは、16ビットカラーと24ビットカラーをサポートしています。しかし、これらは静止画像を使うモジュールでは効果を現しますが、アニメーション・モジュールでは、スピードが著しく遅くなる可能性があります。従って、「Space Battles」や「Death Star Trench」といったアニメーション・モジュールを走らせている場合は、コントロールパネルの「モニタ」で、カラー設定を256色に変更して下さい。

パワー・マッキントッシュについて

パワーマッキントッシュで、CantinaやStoryboardsモジュールを8ビット(256)色で走らせている場合、画像が適切に表示されない可能性があります。その場合は、コントロールパネルの「モニタ」で、カラー設定を16ビットカラー(32,000色)に変更して下さい。

Character Bios (登場人物紹介)

フォアグラウンドであるプログラムを走らせていると、Character Bios (登場人物紹介)の背景が、画像を表示せず白くなってしまう場合があります。こういった症状を起こすプログラムとしては、Claris Filemaker Pro・Microsoft Excel・Interplay Mario Teaches Typingなどがあります。こうした場合は、スクリーン・エンターテインメントを走らせる前に、フォアグラウンド内のファインダーにスイッチして、トラブルを回避して下さい。

Scrolling Text (テキスト・スクローリング)

フォアグラウンドであるプログラムを走らせていると、Text Scrolling (テキスト・スクローリング)が、文字を表示せず、画面が白くなってしまう場合があります。こういった症状を起こすプログラムとしては、Claris Filemaker Proがあります。こうした場合は、スクリーン・エンターテインメントを走らせる前に、フォアグラウンド内のファインダーにスイッチして、トラブルを回避して下さい。また、テキスト・スクローリングで適切に表示されないフォントもいくつかあります。この原因としては、使用しているパソコンに、ビットマップ・フォントの正しいサイズをインストールしていない、という点が考えられます。そういった場合は、フォントのサイズを変更してみる、異なるフォントを選択してみる、あるいは、TrueTypeフォントを使用してみてください。

一般的な注意

一般的なアプリケーションとより多くの互換性を保つように、このスターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントは開発されています。しかし、マッキントッシュ用のプログラムは、シェアウェアソフトウェアも含めるとかなりの数に上り、その結果、スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントと衝突を起こしてしまう、あるいは予期せぬ結果を招いてしまうプログラムの存在を否定できません。特に、e-mailやバックアップソフトウェアといった、バックグラウンドで走るプログラムやネットワークで機能するプログラムを使用した場合に、問題が生じる確率が高くなっていくでしょう。こうしたトラブルが生じた場合は、ノー・スリープ・コーナー (No Sleep Corner) を使ってスターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントをインアクティブ状態にし続けて下さい。また、長時間パソコンを起動したまま離れる場合は、事故を防ぐために、作業中のデータを保存してからにして下さい。

STAR WARS™

SCREEN ENTERTAINMENT™

スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメント (Star Wars Screen Entertainment) へようこそ。ジョージ・ルーカスが世に放った大ヒット映画「スターウォーズ」シリーズの世界を覗き見できる、ユニークなスクリーンセーバーの登場です。

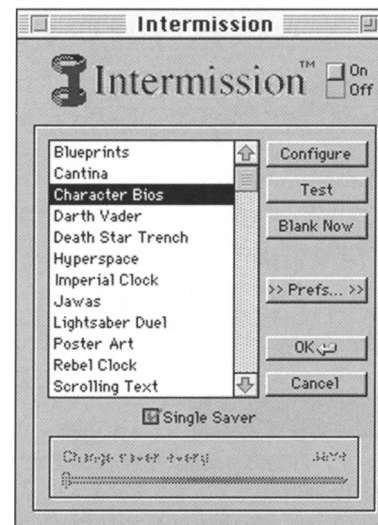
スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントには、14種類ものモジュールが含まれています。映画「スターウォーズ」の世界の裏話を提供する、酒場 (Cantina) やブループリント (Blueprints) といったモジュールが用意されています。その他、ジャワ (Jawas) やスペースバトル (Space Battle) といったアクション的モジュールも楽しめます。

このスターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントは、デルリナ・インターミッション・エンジン (Delrina's Intermission Engine) を使用していますので、デルリナOpus 'n Billといった他のスクリーンセーバーからのモジュール追加も可能です。デルリナ・インターミッションについて知識がある、あるいはすぐに楽しみたい、といった方は、リファレンスガイドをご覧ください。インストールを進めて下さい。

スクリーン・エンターテインメントのスタート方法

スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントのインストールが無事完了したら、Appleメニューをクリックして開いて下さい。スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントのデスクアクセサリにカーソルをドラッグし、マウスのボタンを放します。すると、下のようなスクリーン・エンターテインメントのコントロールパネルが表示されます。

このコントロールパネルから、スクリーンセーバーの待機時間やスクリーンセーバー動作時 (スリープ時) に起動させるモジュール、スクリーンセーバーを再待機させるアクションなど、様々なオプションをカスタマイズすることが可能です。また、各モジュールの設定も行うことができます。詳しくは、「モジュール」の項をご覧ください。



このコントロール・パネルから、スクリーンセーバーの待機時間やスクリーンセーバー動作 (スリープ) 時に起動させるモジュールの種類、スクリーンセーバーを再待機させるアクションなど、様々なオプションをカスタマイズすることが可能です。また、各モジュールの設定を行うこともできます。

※詳しくは、「モジュール」の項をご覧ください。

スクリーン・エンターテインメントのカスタマイズ方法

コントロールパネルには様々なオプションが用意されており、それらを使ってスクリーンセーバーをご自分の好みに合わせてカスタマイズすることができます。

オプションを選択するには、各ボタンをクリックして下さい。モジュールを選択するには、モジュール名の左側をクリックすればOKです。設定を無事完了したならば、OKをクリックするとコントロールパネルが閉じます。OKをクリックしないと、設定は無効となりますのでご注意下さい。ただし、ウィンドウを閉じることで、OKをクリックしたと見なされます。

On/Offボタン

スクリーンセーバーのOn/Offを行います。設定変更を行うには、On (入) あるいはOff (切) の横をクリックして下さい。

Configure

各モジュールのカスタマイズを個別に行います。設定したいモジュールをクリックしてハイライト表示させた後、Configureボタンをクリックして下さい。すると、ダイアログボックスが現れ、各オプションを表示します。各モジュールの設定変更については、後述「モジュール」の項をご覧ください。

Test

選んだモジュールを現在の設定で走らせます。モジュール起動中、その設定オプションを表示したダイアログボックスも表示されます。このダイアログボックスでオプションを変更すると、その変更結果をその場で確認することが可能となります。ご自分の希望通りに設定終了したら、OKをクリックして下さい。すると、変更した設定は保存され、コントロールパネルへ戻ります。変更した設定を保存する事なく、コントロールパネルへ戻りたい場合は、Cancelをクリックして下さい。モジュールをテストする際は、スクリーンセーバーのスイッチをOnにしておく必要があります。

Blank Now

直ちにスクリーンセーバーを作動させることができます。その際、ハイライト表示されているモジュールが起動します。このオプションを使用する際は、スクリーンセーバーのスイッチをOnにしておく必要があります。

>>Prefs..<<

このボタンをクリックすると、コントロールパネルが広がり、他オプションが表示されます。ここで表示されるオプションについては、後述「プリファレンスの設定」の項をご覧ください。もう一度このボタンをクリックすると、コントロールパネルが元の大きさに戻ります。

OK

このボタンをクリックすると、設定を保存して、コントロールパネルを閉じることができます。スクリーンセーバーがOnになっていれば、設定した待機時間経過後にスクリーンセーバーが作動します。

Cancel

このボタンをクリックすると、設定を保存する事なく、コントロールパネルを閉じることができます。

Single Saver

モジュールを1つだけ使用したい場合、Single Saver左横のボックスをクリックして下さい。次に、使用したいモジュールを1つクリックすると、そのモジュールがハイライト表示され、それ以外のモジュールは表示されません。

Change saver every

次に選択したスクリーンセーバーが作動するまでの、モジュールの再生時間を設定します。時間の増減を行うには、希望する時間が表示されるまでスライドバーを左右方向にドラッグして下さい。Single Saverボックスを選択しているときは、このオプションは使用できません。

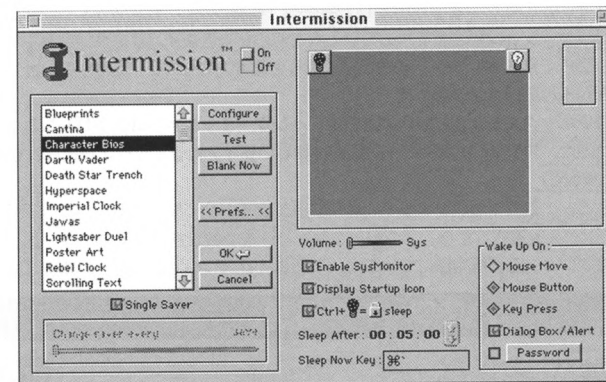
プリファレンスの設定

>>Prefs.<<ボタンをクリックすると、コントロールパネルがさらに開き、カスタマイズ用のオプションが表示されます。

モニターコーナー (Monitor Corners)

パソコン画面のコーナーを、スリープ・ナウ (Sleep Now: 直ちに作動する) コーナーまたはドント・スリープ (Don't Sleep: 作動しない) コーナーに設定することが可能です。モニターコーナーを設定するには、2つの電球を長方形画面に使用します。この長方形画面が、パソコンの実際の画面を表しています。暗い電球 (消えた状態) はスリープ・ナウ・コーナーを表し、明るい電球 (ついている状態) はドント・スリープ・コーナーを表しています。

自分の好みに合わせて、暗い電球を、長方形画面の1コーナーにドラッグします。これで、そのコーナーがスリープ・ナウ・コーナーとなります。つまり、実際のパソコン画面のそのコーナーにマウスのカーソルを放置して置けば、スクリーンセーバーが直ちに作動します。逆に、ドント・スリープ・コーナー (明るい電球) 設定時は、実際の画面の指定のコーナーにカーソルを放置して、そこから移動しない限り、指定待機時間を経過してもスクリーンセーバーは作動しません。スリープ・ナウ・オプションあるいはドント・スリープ・ナウ・オプションを使用したくない場合は、長方形の右に表示されている囲いの中に電球アイコンをドラッグして下さい。



ボリューム (Volume)

モジュールの音量の調整を行うことができます。音量を上げたい場合は、スライドバーのボタンをクリックし、ホールドしながら右側へ、音量を下げたい場合は左側へそれぞれドラッグして下さい。Sysに設定すると、システム・ボリュームのデフォルト設定音量となります。効果音/音楽全てを消したい場合は、Offに設定します。

イネイブル・シスモニター (Enable SysMonitor: CPU Activity Monitor)

システム内で生じる処理容量を、インターミッション・エンジンが決定することが可能となります。このオプションを選択しておけば、プロセッサのロード (読み込み) が活発になり、通常のオペレーション許容範囲を越えると、スクリーンセーバーは作動されなくなります。

注意: このオプションを常時設定しておくことをお奨めします。

ディスプレイ・スタートアップ・アイコン (Display Startup Icon)

このオプションを設定すると、スタートアップ (起動) 時に、インターミッション・アイコンが表示されます。このオプションを選択しない時は、アイコンは表示されません。

パスワード・スリープ (Ctrl + Sleep Now Corner = Password Sleep)

スクリーンセーバーのパスワード・プロテクションを再設定することなく、システムにパスワード・プロテクトをかけることができます。このオプションを使用するには、CTRLキーを押しながら、マウスのカーソルを画面のスリープ・ナウ (Sleep Now) コーナーへ移動して下さい (スリープ・ナウ・コーナーを起動させておく必要があります)。これで、スクリーンセーバーを待機状態にさせるには、パスワード入力が必要となります。

スリープ・アフター (Sleep After)

キーあるいはマウスの最後の動作から、スクリーンセーバーが作動し、選択したモジュールを表示するまでの待機時間を決定します。1秒から59時間59分59秒までの範囲で、1秒単位で設定できます。

待機時間を変更するには、変更したい単位 (時/分/秒) を選択し、上下矢印で増減を行って下さい。

スリープ・ナウ・キー (Sleep Now Key)

スクリーンセーバーを即座にスリープ (起動) 状態

マウス・ボタン (Mouse Button)

マウスのボタンを押したら、スクリーンセーバーが待機状態となります。このオプションは初期設定となっています。

キー・プレス (Key Press)

キーを押したら、スクリーンセーバーが待機状態となります。このオプションは初期設定となっています。

ダイアログボックス/アラート (Dialog Box/Alert)

別プログラム (例: E-mail) が新しいダイアログボックスあるいは警告メッセージを送ってきたときに、スクリーンセーバーを待機状態にします。このオプションを設定しておく (初期設定)、インターミッションはスクリーンをブランク状態にせず、別のアプリケーションが注意を求めている旨を知らせてきます。このオプションを使用するには、ウエイクアップ・オン・ボックス内で別のオプションを選択しておく必要があります。(別のオプションを選択していないと、このオプションは暗く表示され選択できません。)

注意: すでにダイアログボックスが存在している場合は、インターミッションはスクリーンをブランク状態にします。ブランク状態にならないのは、スクリーンセーバー起動時に新しいダイアログボックスが送られてきた場合のみです。

パスワード (password)

このボックスを選択すると、他のウエイクアップ・オプション表示が全て暗くなり、パスワードダイアログボックスを起動します。Passwordボックスを選択したら、スクリーンセーバーを待機状態にする為には、正しいパスワードの入力が必要となります。このオプションの使用法については、引き続き「パスワードの設定」の項をご覧ください。

パスワードの設定

パスワード (password)

このボックスを選択すると、他のウエイクアップ・オプション表示が全て暗くなり、パスワードダイアログボックスを起動します。Passwordボックスを選択したら、スクリーンセーバーを待機状態にする為には、正しいパスワードの入力が必要となります。このオプションの使用法については、引き続き「パスワードの設定」の項をご覧ください。

Passwordボタンをクリックすると、パスワードダイアログボックスが表示されます。このボックスを使って、スクリーンセーバーを待機状態にするパスワードを決定することができます。

パスワードを設定したら、スクリーンセーバー作動時に、そのパスワードをキーボード入力することで、スクリーンを復帰させることができます。その際、プロンプト及びダイアログボックスは表示されません。パスワード入力の際、ケース・センシティブ及びキャリジ・リターン (後述) の選択を間違えないようにして下さい。 **注意: 設定したパスワードを忘れないように!**

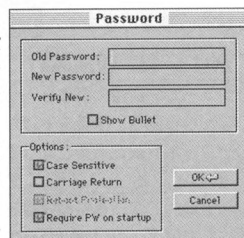
パスワードの作成/更新

パスワードダイアログボックスを呼び出します。Old Password (旧パスワード) ボックス内で、旧パスワードを入力して下さい (初めてパスワードを入力する場合は、この作業は省いて下さい)。

New Passwordボックス内に、パスワードを入力し、TABキーを押します。Verify New (新パスワード確認) ボックス内で、そのパスワードを入力し、自分の希望通り正しくパスワードが入力されているか、確認して下さい。

パスワード入力時、入力文字が点で表示されるようにするには、Show Bullet (点表示) ボックスをクリックして下さい。このボックスをチェックしておかないと、各文字を入力しても、入力ボックスにはカーソルしか表示されません。

最後に、自分の好みに合わせて、パスワードオプション (後述) を選択し、OKを選択あるいはENTERキーを押します。



パスワード・オプション

Case Sensitive (ケース・センシティブ)

このオプションを設定すると、大文字/小文字を区別します。

Carriage Return (キャリジ・リターン)

このオプションを設定すると、パスワード入力後にRETURNキーを押さなければなりません。このオプションを切っている場合は、パスワードの最後の文字が入力された時点で、スクリーンセーバーが待機状態となります。

Reboot Protection (再起動プロテクト)

このオプションを選択していれば、他の人がパソコンを再起動しても、パスワードを省略することは不可能となります。パスワード入力を待機した状態でスクリーンセーバーが作動状態 (スリープ) となっている時に、パソコンを再起動しても、スクリーンは再びブランクとなり、パスワード待機状態が継続されます。

Require PW on Startup (起動時のパスワード要求)

このオプションを選択すると、パソコン起動後にパスワードを入力を要求してきます。

モジュール

この項では、スターウォーズ・スクリーン・エンターテインメントに含まれている計14種類のモジュール及びその設定方法を説明します。各モジュールはそれぞれ、ご自分の好みに合わせて、設定を変更することが可能です。各モジュールの設定画面 (Configuration Screen) を呼び出すには、変更したいモジュールをハイライト表示させ、「Configure...」ボタンをクリックして下さい。変更したいモジュールをダブルクリックしても、設定画面を表示することができます。設定変更後、OKをクリックすると、その設定が決定します。逆に、変更した設定を取り消したい場合は、Cancelをクリックして下さい。

Blueprints (ブループリント)

スターウォーズの世界を彩る、様々な船舶/スターファイター機の模型図を表示し、同盟軍及び帝国軍の誇る艦隊の秘密を探ります。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左 (Never: なし) / 右 (Once: 一度だけ) にドラッグして下さい。

●Image (画質)

表示される画質を調節する場合は、バーを左 (Faster Update/速い) あるいは右 (Highest Quality/最高) へドラッグします。画質が高くなると、その分スピードは遅くなります。

●Text Speed (文章表示速度)

文章表示速度を調整する場合は、バーを左 (遅) / 右 (速) にドラッグして下さい。

Cantina (カンテナ: 酒場)

賞金稼ぎのたまり場である、かの悪名高きモス・アイズリー (Mos Eisley) の酒場を訪れ、裏の世界を覗いてみます。

グリード (Greedo) やポンダ・ババ (Ponda Baba) といった、無法者エイリアン種族の紹介です。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左 (Never: なし) / 右 (Once: 一度だけ) にドラッグして下さい。

●Image (画質)

Darth Vader (ダース・ベイダー)

シスの暗黒卿と呼ばれるダース・ベイダーが直々にお言葉をかけて下さいます。心して耳を傾けるように。

<設定オプション>

●Speech Delay (スピーチ間隔)

スピーチの間隔を調整する場合は、バーを左右にドラッグします。

●Breathing (呼吸)

ダース・ベイダーの呼吸音を聞く場合は、ボックスをチェックして下さい。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左 (Never: なし) / 右 (Once: 一度だけ) にドラッグして下さい。

●Image (画質)

表示される画質を調節する場合は、バーを左 (Faster Update/速い) あるいは右 (Highest Quality/最高) へドラッグします。画質が高くなると、その分スピードは遅くなります。

Death Star Trench (デス・スター・トレンチ)

帝国軍デス・スターのトレンチを舞台に、XウィングとTIEファイターの激しいデッドヒートがリアルに再現されます。排気孔はどこに？

<設定オプション>

●TIE fighter (TIEファイター)

TIEファイターを画面に出したい場合にチェックします。

●X-wing (Xウィング)

Xウィングを画面に出したい場合にチェックします。

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左 (Never: なし) / 右 (Once: 一度だけ) にドラッグして下さい。

Hyperspace (ハイパースペース)

ハン・ソロが座標をインプットし、ハイパースペース (高次空間) 突入準備が整いました。ミレニアム・ファルコン号のコクピットから、ハイパースペース突入を体験します。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左 (Never: なし) / 右 (Once: 一度だけ) にドラッグして下さい。

●Image (画質)

表示される画質を調節する場合は、バーを左 (Faster Update/速い) あるいは右 (Highest Quality/最高) へドラッグします。画質が高くなると、その分スピードは遅くなります。

●Jump In (ハイパースペース突入時間)

ハイパースペースに突入するまでの時間を長くする場合は、バーを左から右へドラッグします。

●Ship Interior Foreground (コクピット表示)

コクピットを表示させる場合はボックスをチェックします。ボックスをチェックしないと、コクピットは表示されません。

●Number of Stars (星表示数の調整)

背景に書き込まれる星の数を増やしたい場合はバーを左から右へドラッグします。星の数が多くなるとその分スピードは遅くなります。

Imperial Clock (帝国軍側時計)

裏切り者の同盟軍基地を破壊すべく、ターゲットに据えます。デス・スターから、ヤヴィン第四衛星がターゲット内に入ってくるのを見定めて下さい。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

Jawas (ジャワ)

惑星タトゥインの小さなこそ泥たち、ジャワがデスクトップに登場し、フォルダーを盗んだり、荒し回ったりします。他にもドロイドやストームトルーパー、R2-D2が加わり、スクリーンで大騒ぎが展開されます。

<設定オプション>

●Number of Jawas (ジャワ登場数の調整)

スクリーンに登場するジャワの数を増やしたい場合は、バーを左から右へドラッグします。ジャワの登場数が多くなると、その分スピードは遅くなります。

●New Jawa Delay (ジャワの登場間隔)

ジャワがスクリーンに登場する間隔 (秒) を設定します。

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

Lightsaber Duel (ライトサーベルの決闘)

オビワン・ケノービとダース・ベイダーがデス・スターで繰り広げた、ライトサーベルの決闘を再現、善と悪との戦いを魅えさせます。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左 (Never: なし) / 右 (Once: 一度だけ) にドラッグして下さい。

●Erase Screen (スクリーンの消去)

モジュールが起動する前にスクリーンをブランクにしたい場合は、ボックスをチェックします。ボックスをチェックしなければ、デスクトップを背景として使用します。

Poster Art (ポスター)

「スターウォーズ」のオリジナル・デザインより、美しいポスターやコンセプト・アートを見ることができます。

今まで、エレクトロニック・メディアで見ることのできなかった、Ralph McQuarrieやHoward Chaykinといったアーティストの作品が、あなたのスクリーンに登場します。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn (入) になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff (切) になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左 (Never: なし) / 右 (Once: 一度だけ) に

Scrolling Text (テキスト・スクローリング)

自分で作成したメッセージが、「スターウォーズ」のオープニングタイトルと同じように、画面奥にスクロールされていく様子を、見ることができます。

<設定オプション>

●Distance (スタート位置)

テキスト(文章)がスタートする位置を設定します。スタート位置が近いほど、スタート時の文字がより大きくなりますが、その分スピードは遅くなります。

●Scroll Speed (スクロール速度)

テキストが画面奥へスクロールされていく速度を設定します。

●Text File (テキストファイル)

現在選択しているテキスト(文章) ファイルを表示します。

●Font (フォント)

現在選択しているフォントを表示します。

●Select Text File (テキストファイルの選択)

自分が作成したテキストファイルを選択する場合は、このボタンをクリックします。

●Select Font (フォントの選択)

このボタンをクリックすると、フォントのリスト及びスタイルを表示したダイアログボックスが現れます。

●Font (フォント)

自分の好きなフォントをクリックして下さい。Sampleボックス内で変更を確認できます。

●Font Style (フォントのスタイル)

自分の好きなスタイルをクリックして下さい。Sampleボックス内で変更を確認できます。

●Size (大きさ)

自分の好きなフォントの大きさをクリックして下さい。Sampleボックス内で変更を確認できます。

●Align Text (テキスト表示の位置)

画面のどの位置、左/中央/右にテキストを表示させるかを決定します。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左(Never: なし)/右(Once: 一度だけ)にドラッグして下さい。

●Use Edit Box (エディットボックスの使用)

エディット(編集)ボックスでテキストを使用する場合、このオプションをクリックします。すると、ボックスがハイライト表示されますので、ボックス内をクリックし自分のテキスト(文章)を入力して下さい。これで、モジュールが作動すると、エディットボックス内のテキストメッセージが表示されます。

Space Battles (スペースバトル)

スターデストロイヤーの艦橋から、帝国軍と同盟軍の戦闘を眺めます。Xウィング、TIEファイター、主力戦艦がパソコン画面で所狭しと戦いを繰り広げます。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn(入)になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff(切)になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左(Never: なし)/右(Once: 一度だけ)にドラッグして下さい。

●Foreground Viewport (艦橋表示)

スターデストロイヤーの艦橋を表示させる場合はボックスをチェックします。ボックスをチェックしないと、艦橋は表示されず宇宙空間のみとなります。

●Small Planets Drift (小惑星の移動)

このボックスをクリックすると、小惑星が移動します。ボックスをチェックしなければ、小惑星は動きません。

●Large Planets Drift (大惑星の移動)

このボックスをクリックすると、大惑星が移動します。ボックスをチェックしなければ、大惑星は動きません。

●Starships Drift (スターシップ艦の移動)

このボックスをクリックすると、スターシップ艦が移動します。ボックスをチェックしなければ、スターシップ艦は動きません。

●Max. Large Planets (大惑星の表示数)

バーを左右にドラッグすると、スクリーンに表示する大惑星の数を設定することができます。惑星の数が増えると、その分スピードが遅くなります。

●Max. Small Planets (小惑星の表示数)

バーを左右にドラッグすると、スクリーンに表示する小惑星の数を設定することができます。惑星の数が増えると、その分スピードが遅くなります。

●Max. Ships (船舶の表示数)

バーを左右にドラッグすると、スクリーンに表示する船舶の数を設定することができます。船舶の数が増えると、その分スピードが遅くなります。

●New Scene In (戦闘画面の切り替え時間)

戦闘画面の切り替え待機時間を調整できます。バーを右方向にドラッグすると、待機時間が長くなります。

Storyboards (ストーリーボード)

ジョージ・ルーカスの描いた「スターウォーズ」の世界がここにあります。映画では登場しなかったシーンを含む、オリジナル脚本が、ストーリーボード/映画からの静止画面とともに甦ります。

<設定オプション>

●Sound Effects (音響効果)

ボックスをチェックすると、音響効果がOn(入)になります。ボックスをチェックしなければ、音響効果がOff(切)になります。

●Music (音楽の再生)

音楽の再生を調整する場合は、バーを左(Never: なし)/右(Once: 一度だけ)にドラッグして下さい。

●Start Script... (ストーリーボードの開始位置の設定)

モジュールが起動する場合に、ストーリーボードのどの位置からスタートさせるか、を設定します。

●Image (画質)

ポスターの画質レベルの横をクリックします。画質が高くなると、その分スピードは遅くなります。

●Text Speed (文章表示速度)

文章表示速度を調整する場合は、バーを左(遅)/右(速)にドラッグして下さい。

●Starships Drift (スターシップ艦の移動)



© 1997 Lucasfilm Ltd. All rights reserved. Making Magic, Star Wars, and the LucasArts logo are trademarks of Lucasfilm Ltd., used Under Authorization.

メイキングマジック日本語版 ユーザーズガイド

はじめに

20年前にジョージ・ルーカスはあのスターウォーズのオリジナル版をリリースしました。その壮大なスケールと驚異的な映像は、SF映画の世界を一変させたのです。それは以降公開された「帝国の逆襲」「ジェダイの復讐」の2作にも深い影響を与え、一つの「スターウォーズ神話」を生み出したのです。

そして今、これらの素晴らしい映画の"公開20周年"を記念し、ジョージ・ルーカスは1997年にオリジナルのスターウォーズ3部作・特別篇（スペシャルエディション）を劇場再公開することによって全く新しい時代を到来させようとしています。スターウォーズ3部作・特別篇には、新しい未公開の場面や、最新の特殊効果などが盛り込まれる予定です。

メイキング・マジックにはスターウォーズ特別版の制作シーンの他、スタッフ紹介や新キャラクターの紹介など興味深いシーンが盛りだくさんです。どうぞお楽しみください。

起動方法

注意：仮想メモリーを使用している場合は無効にしてください。

メイキング・マジックのCDをドライブに挿入すると、画面にCDの内容が表示されます。その中の「Making Magic」アイコンをダブルクリックしてください。メイキングマジックが起動します。

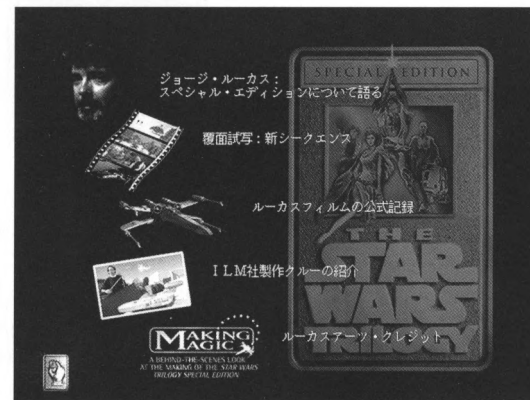
Readmeファイルについて

Readmeファイルには、ユーザーズガイドにない最新情報が記載されています。どうぞお読みください。

操作方法

メインメニュー

画像あるいは文字に<手のアイコン>をあわせると画像及び絵がハイライトされます。クリックすれば選択した映像が表示されます。画面に表示されるアイコンの意味につきましては後述「アイコンについて」をご覧ください。



ジョージ・ルーカス：スペシャル・エディションについて語る

「スターウォーズ3部作・特別篇について」ジョージ・ルーカスへのインタビューです。

覆面試写：新シークエンス

スターウォーズ3部作・特別篇「新たなる希望」の新しいシーンを以前のシーンを交えているような角度から解説しています。特別篇の「帝国の逆襲」や「ジェダイの復讐」などのプレビューもあります。

ルーカス・フィルムの公式記録

映画で使用されたプロップ（小道具）やストーリーボードなどのスケッチがご覧になれます。

ターンテーブル・モデル

特別篇用に制作されたドロイド・クリーチャーなどの3Dモデルがご覧になれます。

プロダクション写真

スターウォーズ3部作・特別篇の制作現場の写真集です。

ストーリーボード

スターウォーズ3部作・特別篇のストーリーボード・スケッチがご覧になれます。

プレス資料

スターウォーズ3部作・特別篇の公式なプレス・リリースです。特別篇に関する各種情報も掲載されています。

ILM社制作クルーの紹介

新旧の制作スタッフを紹介しています。

ルーカスアーツ・クレジット

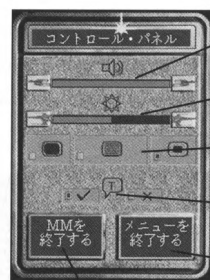
メイキングマジックのクレジットその他が表示されます。

アイコンについて



コントロールパネルの表示

このアイコンをクリックすると、コントロールパネルが表示されます。コントロールパネルでは、**メイキングマジックの終了**の他、音量、画面の明るさ調整などの設定が行えます。



音量

画面の明るさ

画面のサイズ

字幕表示

メニューを終了する

メイキングマジックの終了



進む

次の画面に進みます。



戻る

前の画面に戻ります。



前のメニューに戻る

一つ前のメニューに戻ります



解説

選択された項目の全体的な概要を表示します。



オリジナル・シーケンス

オリジナルのスターウォーズのシーンの一部を表示します。



シーケンス・アップデート

スターウォーズ3部作・特別篇のシーンの一部を表示します。



ストーリーボード

スターウォーズ3部作・特別篇でのこのシーンのストーリーボードを表示します。



モデル

スターウォーズ3部作・特別篇のシーンで使用するモデルを表示します。



アニメティック

スターウォーズ3部作・特別篇のシーンで使用するアニメーションモデルを表示します。



制作舞台裏シーン

スターウォーズ特別篇の新しいシーン作成についての背景や裏話などを知ることができます。開発プロセスの細かい情報についてはメイキングマジックでしか知ることができない特典です。

キーボードについて

スペースキー

ビデオ画面の解像度を3段階に変更できます。コントロールパネルで変更するものと同一の設定が可能です。(ビデオ再生中)

ESCキー

ビデオの再生を中断します。

スターウォーズ スクリーンセーバー スペシャルバックメイキング・マジック日本語版付 パッケージ内容

この度は、「スターウォーズ スペシャルバック」をお買い求め頂き、誠に有難うございました。お買い求め頂きましたパッケージには、次のものが含まれております。万が一内容に不備、不明な点等がございましたら下記の「品質管理センター」までご連絡下さい。

- ・スターウォーズ スクリーンセーバー/メイキング・マジック日本語版 共通CD-ROM 1枚
- ・スクリーンセーバーマニュアル(本書です)
- ・ユーザー登録ハガキ

品質管理センター

〒160 東京都新宿区四谷4-28-4 YKBエンサインビル

TEL 03-3359-6238 FAX 03-3359-6227

受付時間：月～金(祝祭日を除く) 10:00～16:00 (12:00～13:00を除く)

ファックスは24時間受け付けております。

■ユーザーサポートについて

この商品に関する技術的サポートに関わるお問い合わせは、下記ユーザーサポートセンターまでお願いします。なお、お問い合わせの際は、お買い求めの販売店名、ご使用のシステム構成、トラブルの詳細などをあらかじめご用意の上、お電話頂きますようお願いいたします。

ユーザーサポートセンター

〒160 東京都新宿区四谷4-28-4 YKBエンサインビル

TEL 03-3359-6219 FAX 03-3359-6227

受付時間：月～金(祝祭日を除く) 10:00～16:00 (12:00～13:00を除く)

ファックスは24時間受け付けております。

※ファックスによるお問い合わせも受け付けております。上記ファックス番号をご利用下さい。

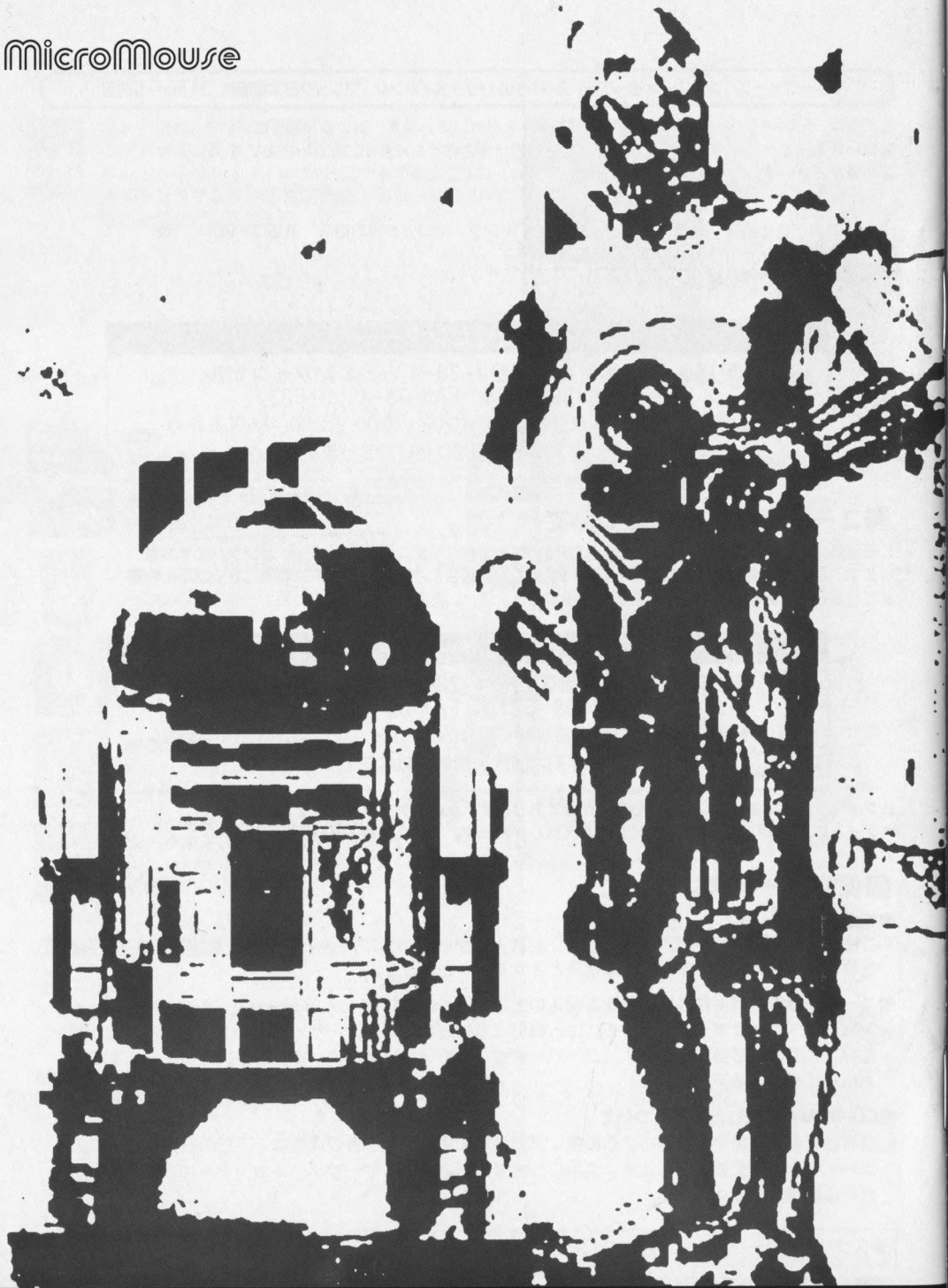
※ゲームの攻略法に関するご質問にはお答え致しかねます。予めご了承下さい

■保証サービスについて

●初期不良について

ご購入された製品が初期不良の場合は、お買上げから1週間以内であれば新品交換いたします。1週間を経過した商品につきましては修理扱とさせていただきます。

Micromouse



© 1994, 1996 Lucasfilm Ltd. and LucasArts Entertainment Company. All Rights Reserved. Star Wars Screen Entertainment and the LucasArts logo are trademarks of Lucasfilm Ltd., used under authorization.